

学ぶ子  
励む子  
元気な子

# 東つるやま



学校便り

備前市立東鶴山小学校

令和7年11月7日 第19号

## いよいよ明日は学習発表会！

いよいよ明日は学習発表会です。運動会は縦割り班での種目を通して育てたい力を明確にして、練習に取り組みました。今回は、各学級ごとの発表です。年度初めにもご説明しましたが、昨年度の経験を活かして自分たちで工夫できる発表会になるように、教室での発表にしています。運動会が終わり、10月になったころ、昨年同様、担任をはじめ教職員全員で以下の点について共通理解をし、子どもたちの練習を支援し見守ってきました。

- ① 学芸会ではなく、学習したことの発表にすること。
- ② 児童の主体性を育てるため、発表内容や発表方法など、児童が思考することやグループで相談して決めることを大切にすること。  
(もちろん、児童にどれくらい任せるかは、学年に応じてです。)
- ③ 児童に目標を立てさせて、練習の過程でも振り返りを行うこと。  
(自己調整力を育てるために普段の授業でも大切にしています。  
できるようになったことや修正することを考えさせます。)

また、学級ごとに以下のような目標を決めて取り組みました。

- 1年  
「笑顔いっぱい元気いっぱいで発表しよう。」  
そのために・・・台詞を覚える。覚えるために練習する。大きな声で発表する。あきらめずにチャレンジする。笑顔で、楽しく歌ったり発表したりする。
- 2年  
「人に伝わる声の大きさに自分なりに工夫して発表する。」  
「友達と力を合わせて練習したり発表したりする。」  
「友達や自分のよいところを見つける。」
- 3・4年  
「見通しをもって発表の練習に取り組む。」  
「お互いの考えを伝え合い、アドバイスを活かしてよりよい発表をつくる。」
- 5・6年  
「進んでアイデアを出し、発表の準備をする。」  
「発表の仕方を工夫する。(実際にやってみる。ICTを使う。)」  
「お互いにアドバイスし合い、よりよい発表にする。」

### 予行風景



↑ 1年生

↓ 2年生



↑ 3・4年生



↑ 5・6年生

水曜日の予行では、1年と2年、3・4年と5・6年で見せ合い、よかった点等を伝え合いました。どの学級も、友達と協力しながら一生懸命練習してきたことが伝わる発表になっています。お時間が許せば、ぜひ、お子さん以外の学級の発表もご覧になってください。学年が上がるにつれて成長する様子がよく分かっていただけたと思います。この発表会の主旨をご理解いただき、温かいご声援をよろしくをお願いします。